

各位

上場会社名 高砂鐵工株式会社
 代表者 代表取締役社長 大植 啓一
 (コード番号 5458)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 畑田 正樹
 (TEL 03-5399-8111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年10月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,000	490	360	300	9.99
今回修正予想(B)	9,978	518	412	361	12.02
増減額(B-A)	△22	28	52	61	
増減率(%)	△0.2	5.7	14.4	20.3	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	10,210	314	178	317	10.57

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,400	400	285	250	8.33
今回修正予想(B)	6,401	438	344	324	10.79
増減額(B-A)	1	38	59	74	
増減率(%)	0.0	9.5	20.7	29.6	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	6,046	286	180	△241	△8.05

修正の理由

個別業績につきましては、みがき帯鋼において主要需要先である自動車部品向けが、年初来在庫調整局面に入り、想定をやや下回ったものの、ステンレスのエンボス製品や輸出は引き続き堅調に推移しました。継続的なコスト削減や円安効果も寄与し、利益面で前回予想を大きく上回る水準で着地する見込みです。

一方、連結業績につきましても、子会社で展開しているステンレスの加工販売での市況回復が想定より進まなかったものの、個別業績の改善により、前回業績予想を上回る水準で着地する見込みです。

(業績予想に関する留意事項)

本資料における予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

以上